

# 2022年3月期第1四半期 決算説明資料

2021年8月11日（水）  
株式会社 **力ネカ**

# 目 次

---

業績概要	1
セグメント別 売上高・営業利益	2
事業概況	3
貸借対照表	7
業績予想	8

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



(単位：億円)

	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減		業績予想 通期	対業績予想 進捗率
			金額	%		
売上高	1,266	1,641	375	29.6%	6,200	26.5%
営業利益	20	118	98	483.9%	370	32.0%
経常利益	8	108	99	1,207.6%	325	33.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4	78	73	1,674.9%	220	35.3%
1株当たり四半期純利益	6.70円	118.91円				

## (世界経済)

- 先進国を中心にワクチン接種の普及、財政・金融政策により回復基調
- 発展途上地域では、産業別の回復モメンタムはfragile
- グローバルサプライチェーンの混乱やアジアの輸出船腹不足等が回復の足枷
- 変異型の感染再拡大により世界経済の先行き不透明

## (当社グループの業績)

- 1Q業績はすべての事業セグメントで増収増益
- 四半期として売上高は過去最高
- 営業利益は前年3Q、4Qをさらに上回る



# セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減		2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減	
			金額	%			金額	%
Material SU	48,894	69,967	21,073	43.1%	2,855	9,311	6,455	226.1%
Quality of Life SU	29,738	40,856	11,117	37.4%	1,236	4,586	3,350	270.9%
Health Care SU	11,698	13,220	1,521	13.0%	2,298	2,310	11	0.5%
Nutrition SU	35,938	39,753	3,814	10.6%	827	1,429	602	72.9%
その他	373	308	△65	△17.5%	248	177	△71	△28.6%
調整額	-	-	-	-	△ 5,436	△ 5,967	△530	-
計	126,644	164,106	37,462	29.6%	2,029	11,848	9,819	483.9%

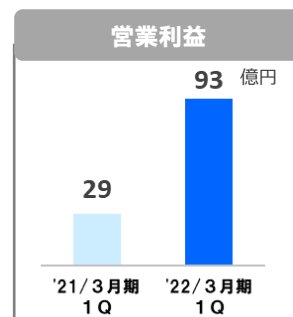
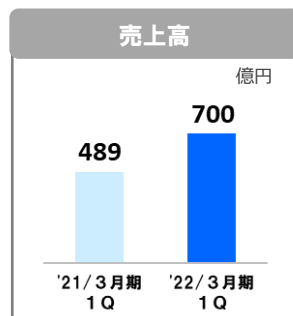
※SU : Solutions Unit

## (事業セグメント業績)

- 新型コロナウイルス感染拡大による世界経済の大停滞に直面した前年同期に比べ、すべての事業セグメントで増収増益
- 海外市場を中心に先端事業・コア事業ともに強いモメンタムを継続  
海外売上高比率 44.5% (2021年3月期1Q 35.8%)

**売上高** 700億円 (前年同期比 43.1%)

**営業利益** 93億円 (前年同期比 226.1%)



## Vinyls and Chlor-Alkali

- PVC：アジアの活発な需要継続、衛生用手袋向けペーストも堅調

## Performance Polymers (MOD)

- アジアの非塩ビ（自動車、PC、家電）用途、欧米の建材・DIY用途拡大

## Performance Polymers (MS)

- 欧米順調、中国・アジアの建築、工業用途の拡販加速

## 新規事業

- 生分解性ポリマー「Green Planet」は飲料メーカー、コンビニ等採用拡大
- 世界中のブランドホルダーとの共同開発注力



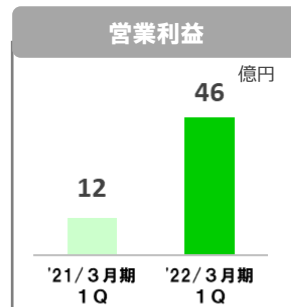
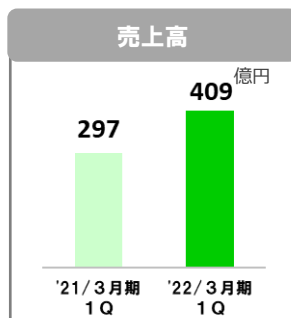
# 事業概況 (Quality of Life Solutions Unit)



カガクでネガイをカナエル会社

**売上高** 409億円 (前年同期比 37.4%)

**営業利益** 46億円 (前年同期比 270.9%)



## Foam & Residential Techs

- EPS、KLFは国内需要回復も、原材料高騰の影響
- EPOは、自動車向けの需要回復遅れ

## PV & Energy management

- 高効率太陽電池の販売増加
- カーボンニュートラルに向け民生用の実装化、次世代太陽電池の開発加速

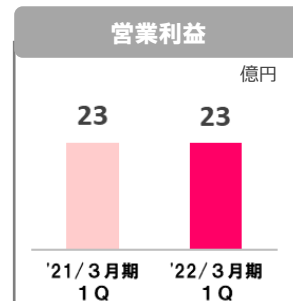
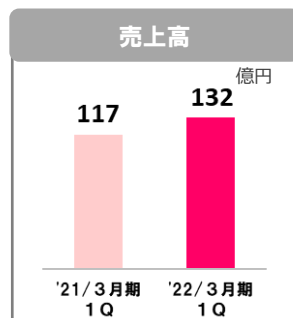
## E & I Technology

- スマホ向けピクシオや有機ELディスプレイ用ワニスの販売拡大
- 大型TV向けアクリルフィルム用樹脂好調

## Performance Fibers

- アフリカ向け頭髮製品の販売順調

**売上高** 132億円 (前年同期比 13.0%)  
**営業利益** 23億円 (前年同期比 0.5%)



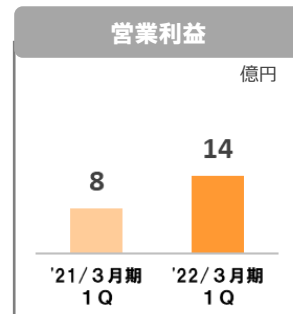
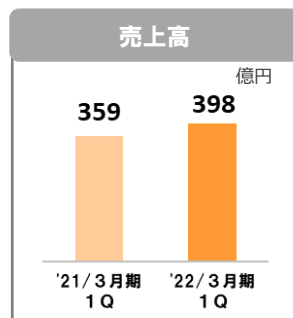
## Medical

- A S O治療用の新血液浄化器の販売順調
- 脳動脈瘤塞栓コイルなどカテーテルは海外中心に販売拡大

## Pharma

- 低分子医薬はA P Iの販売順調
- バイオ医薬はKEGT増設ラインの受注好調
- 検査試薬も拡大、コロナワクチン中間体の受託本格化

**売上高**            **398億円**    (前年同期比 10.6%)  
**営業利益**            **14億円**    (前年同期比 72.9%)



## Supplemental Nutrition

- 欧米での「免疫力アップ」意識の高まりで還元型Q10の販売好調
- 乳酸菌は米国販売基盤強化

## Foods & Agris

- 国内製パン市場緩やかに回復するも、油脂原料の大幅上昇の影響
- 高付加価値品の拡販に注力
- 「別海ウェルネスファーム」稼働、サステナブル社会への貢献、本物志向の乳製品の品揃え強化





# 貸借対照表



カガクでネガイをカナエル会社

(単位：億円)

	2021年3月末	2021年6月末	増減
<b>資産の部</b>			
流動資産	3,090	3,171	81
固定資産 等	3,584	3,575	△ 9
資産合計	6,674	6,746	72
<b>負債の部</b>			
有利子負債	1,182	1,139	△ 43
その他	1,681	1,745	64
負債合計	2,864	2,884	20
<b>純資産の部</b>			
自己資本	3,571	3,618	47
非支配株主持分 他	239	243	4
純資産合計	3,810	3,862	51
<b>負債、純資産 合計</b>	<b>6,674</b>	<b>6,746</b>	<b>72</b>
自己資本比率	53.5%	53.6%	
1株当たり純資産	5,473.85円	5,546.42円	

- 総資産は、棚卸資産の増加等により増加
- 負債は、買掛金の増加等により増加
- 純資産は、利益剰余金の増加等により増加



- 1 Qは、Health Care SUやSupplement、E&I他の先端事業群、コア事業群ともに順調な業績進捗
- 2 Q以降は、コロナパンデミックス終息の行方は見通せず、各国の対応も流動的地政学リスクの高まり、グローバルサプライチェーンの混乱等、今後も予断を許さない情勢
- 事業環境の不透明感はますます深まっている  
引き続き事業構造改革に注力し、着実に収益基盤強化を進める
- 2021年5月13日公表の連結業績予想は変更しない

(単位：億円)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (予想)	増減	
			金額	%
売上高	5,774	6,200	426	7.4%
営業利益	275	370	95	34.3%
経常利益	221	325	104	47.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	158	220	62	39.0%

【前提条件】 為替レート：105円/米ドル、125円/ユーロ 国産ナフサ価格：45,000円/KL

<IRに関するお問い合わせ>

株式会社 **カネカ**      I R ・ 広報部

TEL : 03-5574-8090